

岐阜県立本巣松陽高等学校

学校長 大矢 晋
学校住所 本巣市仏生寺859-1 電話 058-324-1201

- 1 会議の名称 本巣松陽高等学校「学校評議員会」(第1回)
- 2 会議の構成
- | | | |
|-------|-------|-------------------|
| 委員 | 片岡由美子 | もとす広域保護司 |
| | 河野 秀明 | 大日本警備保障(株)代表取締役社長 |
| | 関田 光男 | 本巣市高砂町前自治会長 |
| | 長屋由喜子 | 公益財団法人 加藤記念奨学会理事 |
| | 麓 英里 | 元PTA会長 |
| 保護者代表 | 西 和幸 | PTA会長 |
| 学校側 | 大矢 晋 | 校長 |
| | 浅野 和道 | 教頭 |
| | 細江 美直 | 事務長 |
| | 小島 和秀 | 教務主任 |
| | 菊池 徳隆 | 生徒指導主事 |
| | 笠井 智子 | 進路指導主事 |
- (委員名は五十音順)
- 3 会議の目的 学校運営等について、学校外の有識者等から幅広く意見を聞き、本校教育の改善・充実に資するとともに、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを目指す。
- 4 会議の開催 令和元年6月25日(火) 13:10~15:10 本巣松陽高等学校 校長室
委員4人、学校側6人が出席
- 5 会議の概要
- (1) 学校評議員の委嘱と学校長挨拶
 - (2) 授業参観
 - (3) 本校の現状と取組
 - ① 教務部の報告
 - ② 生徒指導部の報告
 - ③ 進路指導部の報告
 - ④ 部活動の状況報告
 - (4) 授業参観の感想及び本校活性化のためのご意見
 - (5) その他

テーマ 本巣松陽高等学校の活性化

授業参観の感想

- 意見 1 登下校の様子をみると本校生徒の真面目さがわかる。眠い時間帯にもかかわらず、先生の方をしっかりと見て授業に取り組んでいた生徒が大半であった。ごくわずかであるが姿勢の悪い生徒や授業中にも関わらず鏡を見ていた女子生徒がいた。髪型の気になる生徒がいたが、校則ではどうなのか。
→ 校則の見直しが県下で進められており、本校は端正な身だしなみとしている。
- 意見 2 夏の制服となり、白いカッターシャツは清潔感があってよい。

- 意見 3 昨年度より廊下や教室がきれいだった。ただ、老朽化もあり廊下のタイルのはがれなどは気になった。教室の授業に訪問した際に、生徒が歓迎している雰囲気があった。特に2-6、2-7の教室がきれいで、明るい雰囲気であった。先生が生徒を動かしている授業があったり、生徒が書いたものが授業の題材となっていたりして大変素晴らしい授業があった。

本校活性化のためのご意見

- 意見 4 本巢市との連携協定等の様子がc cネットで放送されており、生徒の励みになる。幼稚園とのインターンシップなど大変素晴らしい。
- 意見 5 学校東側道路の、送迎車両の規制については、用水路の蓋をして道幅を拡幅してほしいという地域からの要望が採用され、今年の3月に測量も終わった。道が広くなれば道路事情もよくなるのではないかと考えている。
- 意見 6 黒板がホワイトボードになるということだが、ICT化に対応するのは大変だろうと推測する。知識や技能を高め人間力へと繋いでいくには、教務・生徒指導・進路指導が組織として動いていく必要がある。
- 意見 7 ICTの活用など、創意工夫のある授業実践には大変な労力が必要で、活用ありきで考えると授業の質の低下が不安視される。社会に対応できる人間力が試される時代となっている。授業の中にその力を得られるような仕掛けをできるとよい。就業後にはプレゼン力が求められる。生徒同士が主体的に授業内で活動することで力が磨かれる。家庭学習時間が少ないことは、保護者にも意識させるような働きかけが必要である。社会人でも心の相談が増えていることから、心のケアについての研修を、生徒も学ぶ機会があるとよい。本校には、おとなしく保守的な生徒が多い。このような生徒たちに如何にリーダーシップをとれるようにしていくかが課題である。
- 意見 8 養護教諭は1人で対応できるのか。複数の配置がないと対応が厳しくなっているのではないかと考えているのか。スマートフォンの利用については、今後のICT導入で授業中に利用することも考えているのか。インターネットでの自己表現が増え心配である。また、いじめも可視化できないという大変さがある。
→ 生徒用のタブレット端末が30台導入されるので、これを活用し、スマホは利用しない予定である。生徒指導としての管理については、今後、禁止ではなく使い方を学ばせ理解させていく機会をもちたい。

6 会議のまとめ

貴重なご意見をいただき感謝いたします。校舎の建て替えについては、来年度までに設計が完了し、2021年度に着工の予定です。この会議は年に2回のみ開催ですが、日常的に本校の教育内容や学校運営に対して、忌憚のないご意見やご助言をいただきたいと考えています。9月の银杏祭にも、ぜひ足を運んでください。